

한통련 뉴스레터

제63호

発行:在日韓国民主統一連合 (韓統連)

〒110-0016 東京都台東区台東4丁目31-7-302 電話/FAX 03-4362-5284

メール chuo@korea-htr.org ホームページ <https://chuo.korea-htr.org/>

ニュースレター配信をご希望の方はchuo@korea-htr.orgまでご連絡ください。(メールにお名前をご記入の上、件名に「韓統連ニュースレター配信希望」とお書きください)

정세 情勢

●韓米合同軍事演習「ウルチ・フリーダム・シールド」15日から展開



今年3月に実施された韓米合同軍事演習

18日に米ワシントン郊外の大統領山荘キャンプデービッドで開催される韓米日首脳会談に合わせ、大規模な韓米合同軍事演習「ウルチ・フリーダム・シールド(乙支・自由の盾、UFS)」が上半期に続いて下半期も実施される。

UFSは15～18日は事前演習、21～25日は「防御」、28～31日は「反

撃」の順序で行われる。

韓米軍当局は韓米同盟70年を掲げて、下半期のUFSも最大規模で実施する計画。予想される米戦略資産(戦略爆撃機、戦略原潜など)の展開は朝鮮を強く刺激し、反発する朝鮮との間で軍事緊張が極度に高まるのは間違いない。

韓米日首脳会談では対朝鮮・中国・ロシアを念頭にした<韓米日軍事協力の強化=韓米日軍事同盟化⇒韓米日軍事同盟構築>が協議されるものと思われる。

停戦70年を迎え朝鮮半島の平和実現を願う世論が高揚する中で、韓米日軍事協力を強化し韓米合同軍事演習を実施することは、朝鮮半島に戦争の危機をもたらす反平和的行為だ。合同軍事演習の中止を強く求め軍事協力の強化に反対する。

●汚染水放出計画を進める日本政府…放出前提の韓国政府…韓日で高まる反対の声



首相官邸前で抗議する「日本の放射能汚染水海洋投棄阻止 韓日市民連帯をめざす日本訪問団」

韓日局長級会議

国務調整室の朴購然(パク・グヨン)第1次長は7月26日、日本で前日に開いた東京電力福島第1原発の汚染水の海洋放出を巡る韓日局長級協議について、「韓日首脳会談(12日、リトアニア)の際の議題を話し合った」と明らかにした。汚染水放出に関する政府の定例記者会見で語った。

首脳会談で尹錫悦(ユン・ソンニョル)大統領は岸田文雄首相に△海洋放出の点検過程における韓国専門家の参加△放出のモ

モニタリング情報のリアルタイム共有△放射性物質の濃度が基準値を上回るような状況が発生した場合の海洋放出の即時停止と韓国側との同事実の共有を要請していた。

朴氏は「日本側に対し、科学的、客観的に安全を担保するためには、長期にわたるモニタリングが実効的かつ透明に行われる必要がある」という韓国の立場を強調した」と説明し、局長級協議での議論内容を検討したうえで8月第1週に再度協議を開くと伝えた。ただ、韓国側の要請を日本がすべて受け入れるかどうかについては「国家間の敏感な事案のため日本側もさまざまな調整を行う必要がある、局長級協議の場で結論を出すことはできない。日本が全体的に真摯な態度で臨んでいたという言葉を参考にしてほしい」と述べるにとどめた。

尹大統領が岸田首相に要請した3項目は、汚染水放出を前提としたもので、それさえも日本政府は明確な回答を寄せていない。

尹大統領、水産市場でパフォーマンス

尹大統領は27日、国内を代表する水産市場である釜山のチャガルチ市場を訪問した。漁業者や市場関係者らとの夕食会では、汚染水の海洋放出計画を巡り科学的根拠のない「怪談」が出回っているとの訴えに対し、「賢明なわが国民は怪談に動揺しない」と述べたと大統領室が伝えた。尹大統領は「チャガルチ市場の食べ物をPRする必要がある」と述べ、ウナギをつかんだりアナゴの刺身でビビンバを作って食べた

りした。

放出計画に対する大多数の国民の不安は「怪談」で煽られたものではなく、尹政権の対日屈辱外交がつくり出した結果である。尹大統領には国民の生命と国の環境を守る義務がある。パフォーマンスに興じている場合ではない。

高まる反対の声

韓国各地では汚染水放出に反対する市民団体や漁業関係者の声がますます高まるとともに、訪日闘争も盛んだ。

釜山一帯の63の市民団体でつくる「福島核汚染水投棄反対釜山運動本部」の代表団が放出反対の署名（11万1678筆）を携えて7月26日に訪日。

京畿道水原市ではこの地域の水産物販売業者や市民団体、政党など約50の団体による「福島放射性汚染水海洋投棄阻止水原共同行動」が世界文化遺産の水原華城の広場に集まり、抗議行動を展開。

全羅南道の漁業者は同道宝城郡内の港に集まり、海上に約200隻の漁船を連ねて抗議した。

「日本の放射能汚染水海洋投棄阻止 韓日市民連帯をめぐす日本訪問団」（韓国進歩連帯、環境運動連合、民主労総、全国漁民会総連盟、正義党、進歩党などから26人）が29日から8月1日まで訪日。30日には福島県いわき市で市民団体、労組、地方議員と交流し、31日には経産省前と首相官邸前で抗議行動を展開した。

●五松水害惨事…繰り返される惨事、トップは責任回避



記者会見する「五松地下車道惨事遺家族協議会」

五松水害惨事

国務総理室は7月28日、韓国中部の忠清北道清州市五松で起きた地下車道の浸水事故に関する監察調査結果を発表。10日間、5機関を観察した国務総理室は行政中心複合都市建設庁8人、忠清北道9人、清州市6人、忠清北道警察庁6人、忠清北道消防本部2人、工事現場関係者2人を検察に捜査依頼した。あわせて行政中心複合都市建設庁長、忠清北道行政副知事、清州市興徳区警察署長、清州市副市長、忠清北道

消防本部長職務代理は人事措置される予定。

容疑としては、市民からの通報もあったにもかかわらず事故前に通行規制などの適正な措置を取らなかった点、事故の原因となった近隣河川の堤防の臨時工事の管理・監督を怠った件などがあげられている。

同事故は15日に起きた。大雨により堤防が決壊して川の水が地下車道に流れ込み、バスや乗用車など17台が浸水。14人が死亡し、10人が負傷した。韓国では7月に降り続いた大雨により、47人が死亡し3人が行方不明となっているほか、住宅や道路などで1万件以上の被害が発生した。

地下車道の浸水事故による犠牲者の遺家族協議会が26日に結成され、合同焼香所の延長運営、聖域のない真相究明と責任者の処罰を要求した。

大統領室によると尹錫悦(ユン・ソンニョル)大統領は24日、韓惠洙(ハン・ドクス)首相との定例会合で、「気候変動による異常気象が日常化している」として、関係官庁によるタスクフォースを立ち上げ、災害対応システムを全面的に見直すよう指示した。

トップは責任回避

金榮煥(キム・ヨンファン)忠清北道知事は17日に大統領主宰のオンライン会議でようやく五松浸水事故について謝罪、2

0日には合同焼香所を訪れ「(自分が)そこ(五松)に行ったからと変わるものはないと思う」と、遺家族の神経を逆なでする発言をした。

また、与党「国民の力」の洪準杓(ホン・ジュンピョ)大邱市長は15日にゴルフをしていたことが明らかになり、党員資格停止10カ月の処分を受けている。

忠清北道知事と清州市長は今回、観察から外れたが、道副知事と道副市長は人事措置(更迭)される。知事と市長は選挙で選ばれ任期があるからというのが表向きの理由のようだが、理由にはならない。副は正を補佐する立場にあるだけで、正の責任を負わせる必要はない。知事と市長の責任は問われなければならない。

尹大統領は国民の生命と安全を守れ

尹大統領は水害後に「気候変動による異常気象が日常化している」として指示を出したが、昨年も半地下部屋で浸水による犠牲者が出ており、その反省もないまま対応は後手に回っている。大統領はなによりも国民の生命と安全を守らなければならない。朴槿恵(パク・クネ)政権下でセウォル号惨事、尹政権下で梨泰院惨事に続いて五松惨事が発生した。惨事は繰り返されトップは責任を取らない。尹大統領は朴大統領の末路に自身を重ねてみるべきだろう。

●民主労総、下半期闘争を決意…尹政権退陣闘争を強化



記者会見で尹錫悦政権退陣を要求する民主労総のメンバー

民主労総、下半期に大規模集会

民主労総は7月24日、民主労総本部で「労働・民生・民主・平和破壊 尹錫悦

(ユン・ソンニョル) 政権退陣全面スト報告」記者会見を開催。7月の2週間にわたる全面ストを通じて国民の支持と社会政治的な影響力を拡大し、尹錫悦政権退陣戦線の拡大など具体的成果をあげたと評価し、下半期には労組法2・3条改正を主要な解決課題と定め、大統領が拒否権を行使すれば全面ストを含む総力闘争で必ず阻止すると強調した。尹錫悦政権退陣闘争も持続的に強化するとした。

民主労総は8月12日に全国労働者大会と第2回尹錫悦政権退陣汎国民大会、9月

16日に全国同時多発の民主労総決意大会と第3回尹錫悦政権退陣汎国民大会を通じて、尹錫悦政権退陣要求をさらに高めながら、11月11日に20万人規模の民衆総決起を成功させ、2024年尹錫悦政権退陣総選挙へとつなげていく方針。

尹政権、集会・デモの弾圧強化

大統領室は26日、集会・デモに関する国民参加討論の結果を基に、△通勤・帰宅時間における交通機関利用の妨害や主要道路の占拠△拡声器などによる騒音△深夜・明け方の集会△住宅街・学校近隣での集会にともなう被害を防止するため、法令を改正するよう政府に勧告したと発表した。

また、罰則規定の不備を補完するなど取り締まりの実効性を確保できる方策を検討

するよう注文した。

「集会・デモの自由」は憲法第21条で国民に保障された権利であり、裁判所も警察による規制の申し立てにはそのように判断している。「法と常識」を主張する尹大統領だが、憲法を守る考えはないようだ。

20万人民衆総決起を成功させよう

尹政権退陣闘争の主軸である民主労総は、尹政権退陣汎国民大会を成功させながら、その成果を結集して20万人民衆総決起を大成功させると決意している。朴槿恵（パク・クネ）大統領を弾劾へと導いた汎国民キャンドル行動は、2015年11月の民衆総決起が導火線となった。20万人民衆総決起を成功させよう。

활동보고 活動報告

●横須賀平和デモ…宋委員長が「朝鮮半島の平和」をアピール



アピールする宋世一委員長（左から二人目）

非核市民宣言運動・ヨコスカ／ヨコスカ平和船団が主催する月例反戦平和デモが7月30日、横須賀市内のヴェルニー公園を起点に横須賀市役所前公園まで約1時間行われた。約50人が参加。

出発集会で当日の平和船団、米原潜ミシガンの横須賀寄港の報告などに続いて、韓統連の宋世一（ソン・セイル）委員長がア

ピール。

宋委員長はソウルで開催された「停戦70年 朝鮮半島平和行動」に韓統連母国訪問団を派遣し、その代表として参加したことを報告した上で、△4月の韓米ワシントン宣言に基づき、水中発射核ミサイル搭載可能な戦略原潜ケンタッキーが7月に釜山に寄港したことに加え、巡航ミサイル搭載可能な原潜ミシガンも6月に釜山に寄港、対潜水艦作戦用の原潜アナポリスが7月に済州に寄港と、相次いで米原潜が寄港し、朝鮮半島の軍事緊張が核戦争の次元へと高まっていること△尹錫悦（ユン・ソンニョル）政権登場後、4回目となる韓米日3カ国の対北ミサイル防衛訓練が7月に東海上で実施されたこと△ミシガンの寄港が示すように韓国内米軍港と横須賀米軍港が密接に結びついていることをあげ、＜韓米日軍事協力の強化＝韓米日軍事同盟化⇒韓米日軍事同盟構築＞に反対し、朝鮮半島と東アジアの平和を実現しようと訴えた。

次回の月例デモは8月27日午後4時、ヴェルニー公園集合。

행사예정 行事予定

8月

8・6ヒロシマ平和へのつどい2023

日時: 8月5日(土) 17時~19時30分(16時30分開場) 場所: 広島市まちづくり市民交流プラザ北棟5階研修室ABC 内容: 第1部 問題提起「朝鮮半島の平和実現のために」(韓統連広島本部 尹康彦(ユン・ガンオン)代表委員)など 第2部 記念講演「米中対立を超えて、非覇権・非軍事・連帯の東アジアへ」(講師:白川真澄さん) 主催: 8・6ヒロシマ平和へのつどい2023実行委員会 連絡先: 090-4740-4608

第55回韓青西日本夏期講習会(サマーキャンプ2023)

日時: 8月5日(土)~6日(日) 場所: 香川県高松市内および女木島 内容: 学習企画、海水浴、観光、BBQ、レクリエーションなど 主催: 韓青関西地方協議会 連絡先: 03-4400-5331 (ハン)

第55回韓青東日本夏期講習会(サマーキャンプ2023)

日時: 8月26日(土)~27日(日) 場所: 愛知県名古屋市 内容: 学習企画、民族文化ワークショップ、レクリエーション、BBQなど 主催: 韓青関東・東海地方協議会 連絡先: 03-4400-5331 (ハン)

統一マダン生野イベントー朝鮮戦争を完全に終わらせ、平和協定実現に向けて歩もうー朝鮮半島とアジアの平和を考えるつどい

日時: 8月27日(日) 午後1時受付 1時30分開場 場所: クレオ大阪中央 4回セミナーホール 内容: プレゼン(又はビデオ)「朝鮮戦争の真実」、講演(講師:康宗憲(カン・ジョンホン)韓国問題研究所代表 参加費: 800円(障害者、学生、75歳以上は500円) 主催: 第28回統一マダン生野実行委員会 連絡先: 090-3822-5723 (チェ)

9月

関東大震災から100年 朝鮮人虐殺の真実から、日本の歴史修正主義を問う9.1集会(愛知)

日時: 9月1日(金) 18時30分 場所: イーブルなごや ホール 内容ー講演(講師:劉永昇(ユ・ヨンスン)さん(「風媒社」編集長) 主催: 日朝教育・文化交流をすすめる愛知の会、「韓国併合」100年東海行動実行委員会、在日韓国民民主統一連合愛知本部 連絡先: 090-8866-4015 (竹内)

関東大震災朝鮮人虐殺記録映画「隠された爪跡」上映会(三重)

日時: 9月3日(日) 13時開場 13時30分開会 場所: 四日市市総合会館 内容ー第1部 映画上映 第2部 講演会「韓日関係の現状と私たちの課題」(講師:金昌五(キム・チャンオ)韓統連大阪本部副代表委員) 主催: 在日韓国民民主統一連合三重本部 在日韓国青年同盟三重県本部 連絡先: 090-9021-4879 (キム)

第8回尹錫悦政権糾弾集会(東京)

日時: 9月9日(土) 午後5時30分 場所: 新宿駅西口地下イベント広場 主催: 東京民主実践連帯 連絡先: 090-4298-6113 (李)

第28回統一マダン生野

日時: 9月17日(日) 正午 場所: 生野区・いくのパーク 内容ーステージ(6・15市民合唱団、ちゃんへん.さんによるジャグリング、安聖民(アン・ソンミン)さんによるパンソリ、きむ・きがんさんによる歌など)、屋台、各団体のアピール 主催: 第28回統一マダン生野実行委員会 連絡先: 06-6711-6377 (チェ)